

人権・平和・環境などの地球的課題がテーマの参加型学習。特に日本と世界とのつながりを「持続可能な開発」をキーワードに考える。

アクティブラーニングを体験しよう！

もっと知りたいイスラーム ～中東とヨーロッパの「今」から学ぶ

限られた情報の中で、誤解や偏見とともに語られがちなイスラーム。昨年度に引き続き、その実像について理解を深めていきます。シリアの現状、混迷する中東の状況、難民の行方や欧州の今を学ぶことを通して、排外主義が渦巻く社会を変える糸口を見出していきます。



講師：内藤 正典 さん（同志社大学大学院グローバル・スタディーズ研究科）
小杉 麻李亜 さん（特定非営利活動法人京都イスラーム文化協会 アカデミック・アドバイザー、立命館大学講師）

日時：2017年 **12月9日** (土) 16:00 ~ **10日** (日) 12:00

場所：関西セミナーハウス 京都市左京区一乗寺竹ノ内町23 電話075-711-2115(代) [裏面に地図]

参加費：10,500円（1泊夕食込み）◎2日目昼食ご希望の方は申込時にご予約ください。（1,150円）

* Webサイト(申込フォーム)、Fax(裏面書式)、電話、メール等でお申込みください。

* 申込締切：12月3日(日)、または定員30名に達し次第。（締切日以降は、電話でお問い合わせください。）

* 部分参加についてはお問合せ下さい。* 前日正午以降の取り消し、ご変更は、キャンセル料がかかります。

内藤 正典 ないとう まさのり

同志社大学大学院グローバル・スタディーズ研究科教授。現代イスラーム地域研究、ヨーロッパにおける移民問題などを研究。近年のイスラームとテロの問題についても注視し、TV、新聞等でも幅広く中東情勢と移民問題について論じている。

著書：『となりのイスラーム』ミシマ社（2016）、『欧州・トルコ思索紀行』人文書院（2016）、『イスラームとの講和—文明の共存をめざして』（共著）集英社新書（2016）、『トルコ 中東情勢のカギをにぎる国』集英社（2016）、『イスラーム世界の挫折と再生—「アラブの春」後を読み解く』明石書店（2014）、『イスラームから世界を見る』ちくまプリマー新書（2012）、『イスラーム—癒しの知恵』集英社新書（2011）、『イスラームの怒り』集英社新書（2009）、『激動のトルコ』明石書店（2008）など多数。

小杉 麻李亜 こすぎ まりあ

2009年立命館大学大学院先端総合学術研究科博士課程修了、博士号(学術)取得。専門は、文化人類学、宗教学、イスラーム研究。2015年～特定非営利活動法人京都イスラーム文化協会アカデミック・アドバイザー、2016年～立命館大学授業担当講師。

著書：『ワードマップイスラーム—社会生活・思想・歴史』『イスラーム世界研究マニュアル』『アラブ世界の音文化—グローバル・コミュニケーションへのいざない』（第28回田邊尚雄賞受賞）『イスラーム書物の歴史』『やわらかアカデミズム・〈わかる〉シリーズよくわかる宗教学』（以上共著）『文化人類学文献事典』『岩波イスラーム辞典CD-ROM版』（項目執筆）『イスラーム世界』『月刊みんぱく』などに寄稿。

◎ セミナー当日のタイムテーブル

【1日目】	15:30 ~	受付
	16:00 ~	セッション1：テロが拡散する背景① ・ 出会いのワーク「ここが知りたいイスラーム」 ・ 内藤さんのお話「ヨーロッパの移民社会」 ・ グループでのわかちあい
	18:00 ~	夕食
【2日目】	19:00 ~	セッション2：テロが拡散する背景② ・ フォトランゲージ「シリアの暮らしをのぞいてみよう」 ・ 内藤さんのお話「中東情勢と国際社会」 ・ グループでのわかちあい
	21:00 ~	交流会
	8:00 ~	朝食
【2日目】	9:00 ~	セッション3：となりのムスリムについて知ろう ・ モノランゲージ ・ ミニワーク ・ 小杉さんのお話「日本に住むムスリムが感じていること」
	12:00	終了予定

セミナー期間中、開発教育関連書籍の販売があります。

◇ 2017年度 開発教育セミナー

第5回 11月18日(土)～19日(日) 「沖縄のまなざし、沖縄へのまなざし～メディアの報道と私たち」
講師 安田 浩一さん (ジャーナリスト)

* 各プログラムの詳細・最新情報は、当センターウェブサイト (<http://www.academy-kansai.org>) にも随時掲載いたします。

<主催>

公益財団法人 日本クリスチャン・アカデミー
関西セミナーハウス活動センター
<http://www.academy-kansai.org>
〒606-8134 京都市左京区一乗寺竹ノ内町 23
電話 075-711-2117
FAX 075-701-5256
Eメール office@academy-kansai.org
所長 榎本 栄次
担当 都木かおり



[2017年度 第6回 開発教育セミナー申込書]

* 地下鉄の最寄駅は松ヶ崎駅ですが、タクシーは北山駅(出口②)が拾いやすいです。

(フリガナ)			
名前	(男・女)	所属	
住所〒			
電話 ()	-	FAX ()	-
電子メール:	@		
通信欄			

* 開発教育セミナーの趣旨より、宿泊は原則的に2～3名の相部屋となっておりますが、部屋割りについてご要望のある方はお問合せください。